

☆観戦記－OB チーム

荒川区選手権大会準決勝で PK 負け！ 一何と PK 戦 3 連敗！

OB チーム（OB 会でサポートしている H17 卒の草川君の代が中心のチーム）は、例年同様、荒川区選手権大会に参加。2 回戦（5：0）、準々決勝（4：0）と順当に勝ち進み、3/20（祝）の準決勝で瑞光会（荒川区リーグ 1 部 4 位、都リーグ 3 部 5 ブロック 7 位）と対戦、1：1（1：1、0：0）で引き分けたが、PK 戦（3：4）で敗退した。この PK 戦負けで荒川区区民大会、東京カップに続いて何と PK 戦 3 連敗となった。

※荒川区サッカー選手権大会：－ http://www.arakawafa.org/ippan/ippan_sensyukun.html



<試合経過>

2012 年度の 1 部リーグでも対戦することになる強豪の瑞光会に対して、開成 OB は後方からのビルドアップを丁寧に行ないグラウンドを広く使ったサイドからの攻撃が機能し試合を支配。5 分に CF 境野に縦パスが入りトラップの後、入れ替わるように走り込んだ MF 秋本にスルーパスが通ったがシュートはバーの上へ。15 分には左サイドで SB 近藤と MF 三上のパス交換から三上がゴールライン際からセンターリング、CF 境野のヘディングシュートはゴール右へ外れる。いい形で攻め込みながらチャンスを決め切れない悪い雰囲気が漂う中、瑞光会にワンチャンス物をにされる。20 分に左サイドをえぐられ、ゴールエリア近くまで持ち込まれてからのセンターリングを押し込まれ先制点を献上。何とか同点で前半を終わろうと開成 OB が攻めに人数を掛けるとスピードのある瑞光会のツートップにボールが集まりだし一進一退の攻防が続いた。しかし、前半終了間際に右サイドでのパス交換から MF 草川からのグランダーの横パスを MF 中太がダイレクトで放った左足のミドルシュートがゴール左隅に突き刺さり同点に追い付いて前半終了。



後半、開成 OB はメンバーを入れ替え、鏡と大野のツートップにして逆転を狙ったが、さすがに都リーグ 3 部にも所属する瑞光会も綻びを見せず互いに意地と意地とがぶつかり合う好ゲームを展開、結局互いにゴールを奪えず PK 戦へ。

PK 戦は、開成 OB の先行だったが 1 人目が共に外す波乱のスタート、開成 OB が 2 人目から 4 人目まで確実に決めたのに対して瑞光会は 2 人目が外したため 5 人目が決めれば勝利だったが、5 人目の草川の狙い澄ましたシュートは右上のバーに阻まれ、追い付かれた後の 6 人目の中太のシュートは GK にセーブされた。

開成 OB × ○ ○ ○ × ×

瑞光会 × × ○ ○ ○ ○

OB チームは、3/11（日）の荒川区サッカー選手権々決勝で尾久 FC と対戦し 4 : 0（1 : 0、3 : 0）で快勝、準決勝に進出した！

<試合経過>

9 人しかいない尾久 FC が中央の守りを固めたのでサイドからの攻撃で攻め立てたが、シュートが GK の正面を突くなどしてなかなか先制点が入らない。15 分過ぎに左サイドに開いてボールを受けた MF 草川のセンターリングを CF 境野が詰めてようやく先制したが前半は追加点を奪えず 1 : 0 で終了。後半 5 分にタイミング良くバックラインの裏に走り込んだ MF 秋本にパスが通り飛び出した GK の鼻先でボールに触り 2 : 0。20 分に右サイドから切り込んだ MF 中太のクロスを逆サイドから詰めていた MF 三上が決めて 3 : 0。さらに相手の DF の足が止まった終了間際に MF 中太がゴール前の混戦から押し込み 4 : 0 とし、順当に準決勝に進んだ。



OB チームは、荒川区サッカー選手権に 3/4（日）の 2 回戦から出場し、南千住サッカー広場と対戦し 5 : 0（3 : 0、2 : 0）で快勝、ベスト 8 に進出した！

<試合経過>

30 分ハーフの前半は開始早々から圧倒的にボールを支配し、CB 森泉の右からのクロスで CF 境野が頭で合わせて先制したが、相手も中央の守りを厚くし 15 分過ぎまで追加点を奪えず。しかし、両サイドからの攻めを意識し始めた 17 分に右サイドに開いてボールを受けた MF 中太のセンターリングをゴール前で FW 境野が上手く押し込んで 2 : 0。さらに 25 分過ぎ左 CK からのこぼれ球から MF 三上が放ったミドルシュートが相手のディフェンスに当たりコースが変わりゴールし 3 : 0。後半はいろいろフォーメーションを変える余裕を見せながらもやはり両サイドからの攻撃が生き、20 分に左サイドでの MF 中太との見事なパス交換から MF 三上が抜け出てゴール前に送ったグラウンダーのセンターリングを MF 峯岸がスルーした後方から FW 境野がフリーでプッシュして 4 : 0。さらに終了実際には左 CK からのショートコーナーを受けてゴールライン際に切り込んだ MF 山下が角度の無いところから GK のニアを抜いて 5 : 0 とし、ベスト 8 に進んだ。

天皇杯の東京都予選を兼ねた「東京カップ」の 1 回戦で PK 負け！

OB チームは、今年も所属している荒川区社会人リーグの代表として天皇杯の東京都予選を兼ねた「東京都社会人サッカーチャンピオンシップ（東京カップ）」に出場し、1/22（日）の 1 回戦でアローレはちきた FC（東京都社会人リーグ 3 部 5 ブロックで優勝し来年度から 2 部に昇格）と対戦。前半は 1 : 1 の同点で終了、後半は追加点を先にとられる苦しい展開の中、終了間際に同点に追い付く粘りをみせ PK 戦に持ち込みましたが、残念ながら PK 戦（3 : 4）で敗れ、2 大会続いた 1 回戦突破が途絶えてしまいました。

試合経過をもっと書きたいのですが、「東京フットボールネットワーク」に以下のような戦評と写真が掲載されましたので、素人サッカー記者の執筆は辞退させていただきます。

◆アローレはちきた、PK戦で開成OBを振り切り2回戦へ

試合記録: 東京カップAブロック1回戦(70 分 PK 戦)

		前 半			後 半		
開成OB蹴友会		1		1		2	アローレはちきたFC
			2		1		
			3	PK	4		
得点				得点			
12 分 豎元 雄也				13 分 長島 知之			

69 分 大野 晴彦

62 分 前田 隆信

チーム総合採点(10点満点)

チーム総合採点(10点満点)

6.0

6.5

★ Man of the Match

アローレはちきたFC FW長島 知之

[試合戦評]

荒れたピッチの上で序盤から球際で激しくぶつかり合う両者。そんな中、12分に開成OBはロングボールで抜け出したMF堅元が、相手GKの頭上を越えるループシュートを決めて先制。しかし、アローレはちきたも負けじと1分後にFW長島がミドルシュートを決めて同点に追い付く。後半に入るとピッチコンディションに慣れたアローレはちきたが運動性のある攻撃を披露。62分にMF鳥橋のクロスを前田がダイレクトで合わせてついに逆転に成功する。一方、あきらめない開成OBも気持ちを前面に打ち出しパワープレーでゴールに迫ると、試合終了間際、GKのファンブルしたボールをFW大野が頭で押し込み土壇場でPK戦に持ち込む。しかし、最後はアローレはちきたが4-3で制し2回戦に駒を進めた。



荒川区社会人リーグ 2 部優勝、1 部昇格！

OB チームは、12/4（日）、荒川区社会人リーグ（2 部）の最終戦で同勝点（勝点 14－4 勝 2 分）の東京渚蹴友倶楽部と優勝を賭けて対戦、5：1（前半 2：0、後半 3：1）で快勝しリーグ優勝を達成した。今後は 1 部リーグ優勝、区民大会&選手権大会の三冠を目指す。

尚、2011 度から参加した東京都社会人リーグ（4 部 7 ブロック）では 6 勝 1 敗でブロック 2 位に終わり、得失点差での繰り上げも無く、残念ながら来年度も 4 部での戦いとなった。

<試合経過（30 分ハーフ）>

開成 OB は東京渚蹴友倶楽部が 10 人ということもあり、キックオフ直後からプレスを掛け先制点を狙った。相手が守備に人数を割いていたためなかなか決定機を作れない中、5 分過ぎにラッキーな先取点が入った。MF 草川が蹴った左サイドライン際からの距離 30m ほどの FK に対して飛び出した GK が巻いたキックに動揺したのか、逆光で目測を誤ったのかは定かではないがパンチングをミスってゴールイン。その後も開成 OB はボールをキープしバックラインからのビルドアップで攻撃を仕掛ける。22 分、相手のクリアをハーフラインから敵陣に入ったところで拾った MF 草川から右サイドに開いていた MF 堅元へスルーパスが通り、ドリブルでゴールエリア近くまで切り込んだ堅元は詰めてきた BK を切り返しで外し左足シュートを決めた。25 分過ぎにはロングボールから相手のワントップ 14 番にシュートに持ち込まれたが GK 吉田のナイスセーブで凌ぎ、前半を 2：0 で終了。



後半も開成 OB がボールをキープし攻め立てる中、相手の足が止まってきた 10 分過ぎに試合を決定づけるナイスゴールが生まれた。MF 草川から左にフリーで開いていた FW 鏡に繋がり、鏡がワントラップから逆サイドの FW 境野へナイスセンターリング、境野のシュートは GK に弾かれたが詰めていた草川がブッシュして 3：0。その後は完全に足が止まった相手に対して 15 分に MF 中太、25 分に FW 境野が追加点を決め 5：0。試合終了間際にディフェンスの連係ミスから相手に 1 点を献上したが、5：1 の快勝に終わった。10 人の相手に対し、開成 OB は交代メンバー 4 名を全員出場させ、ボールポゼッションを高めての順当な勝利だった。



試合後、私一中村は監督として念願の胴上げをしてもらいましたが、開成絡みでの胴上げは、監督をやっていた大学3年時にS51 卒中心のチームが当時新興強豪校として頭角を現していた修徳高校に新人戦地区大会決勝において2：1で勝利し、都のベスト32になって以来37年振りでした。祝勝会は鹿浜橋付近の「焼肉でん」にて2時間焼肉食べ放題にしました。



<OB チームはメンバー募集中です>

OB チームは、今後も東京都と荒川区の両方で活動していきますのでメンバーを募集しています。是非、キャプテンであるH17卒の草川君に連絡してください。開成で仲間と楽しんだサッカーを卒業しても続けましょう。草川君のメールアドレス pep_4_xavi_6@yahoo.co.jp

<2011 年度の OB チームの戦績：－荒川区社会人リーグ 2 部、東京都社会人リーグ 4 部>

☆2011 年度荒川区区民大会（20 チーム）：－2 回戦－開成 不戦勝 FC ブッシュ、3 回戦－開成 9-0 荒川 SC、準決勝－開成 1-1 45ers (PK 3-4)

☆2011 年度東京都社会人リーグ戦（4 部 7 ブロック）：－6 勝 1 敗で第 2 位、4 部残留

☆2011 年度荒川区社会人リーグ 2 部（8 チーム）：－5 勝 2 分で優勝、1 部昇格

☆2012 年度東京カップ兼天皇杯東京都予選：－1 回戦－開成 2-2 アローレはちきた FC (PK 3-4)

☆2011 年度荒川区サッカー選手権大会（23 チーム）：－2 回戦－開成 5-0 南千住サッカー広場、3 回戦－開成 4-0 尾久 FC、準決勝－開成 1-1 瑞光会（PK 3-4）

※関連 HP：－

東京都社会人サッカー連盟 <http://tokyo-fa.com/> >大会情報

荒川区サッカー協会 <http://www.arakawafa.org/> >一般部

2012 東京カップ（開成 OB は A）<http://www.tokyofootball.com/result/tokyocup2012.html>

☆観戦記－高校

新人戦地区予選のブロック決勝で安田学園に 2：3 で逆転負け！

東京都の新人戦地区予選（第 1 地区－荒川区、江戸川区、江東区、墨田区、葛飾区）は 10/30（日）から 27 校を 4 ブロックに分けてのブロックトーナメントがスタートしました。開成は D ブロック（6 校）の 1 回戦（10/30）で都立篠崎を 4：1 で下し、11/3（祝）の 2 回戦では都立紅葉川を 5：1（前半 2：0、後半 3：1）で撃破し、11/13（日）には決勝リーグ進出を賭けたブロック決勝で安田学園と対戦しましたが、2：3（前半 2：1、後半 0：2）と痛い逆転負けを喫し決勝リーグ進出を逃しました（昨年はブロックトーナメント優勝&決勝リーグ 2 位で約 20 年振りに春の関東大会都予選－ベスト 30 へ進出したのですが…）。



（VS 安田学園－キックオフ前の整列）

<11/13 の VS 安田学園（35 分ハーフ）の試合経過>

前半は安田学園のキックオフで始まった。開成がキックオフ直後から速いプレッシャーを掛けてボールを奪いに行くと、何と 2 分過ぎに先制点が生まれた。右のコーナ近くで粘った 11 番の FW がゴールライン際からセンターリング、それを 9 番の FW が押し込んで先制。これはいい出足だと喜んでいると 5 分に追加点。9 番の右サイドを抜け出した後の折り返しを今度は 11 番がダイレクトシュート、これが左ポストの内側に当たってゴールし 2：0、最高の出だし。OB チーム

の試合が終わって観戦に来てくれたメンバー（H17 草川、中太、H18 吉田）もこの展開に驚いていた。しかし、速いプレスを掛けることでファールを取られることが多くなり、その後のセットプレーの守備のまずさが気になり始めた 20 分過ぎの右 CK、ニアポストでクリアすべきボールがゴール前まで流れてしまい、飛び込んできた相手にフリーでヘディングされ 2 : 1。さらに前半終了直前に右コーナーフラッグ近くの FK からまたしても押し込まれたが、これは運良く前半終了の笛がゴールの前との判定でノーゴールとなった（ラッキーとしか言えない）。



（前半 20 分、安田学園が右 CK から得点）

後半に入ると、安田学園はスピードのある 14 番をトップに据えて両サイドのオープンスペースにボールを出して走り込ませるという単純な作戦で反撃。15 分過ぎに前線でのプレスが甘くなりピンチも増え出した中、またしてもセットプレーから失点した。右サイドからの FK は低くて速いボールだったが、GK が無理に飛び出し先にヘディングですらされ 2 : 2 となった。前半もセットプレーから得点されており、GK の飛び出しに頼り過ぎでそもそも個々のマークがしっかりしていないと感じた。同点にされ開成が前掛かりになった 20 分に安田学園の 14 番に右サイドをスピードで突破され、ペナルティーエリアの右角辺りから見事なドリブルシュートを左サイドネットに決められ 2 : 3 と逆転されてしまった。その後、日が暮れてナイター照明が灯る中、開成は全員で同点を目指して攻め立てたが、何度かあったチャンスを決め切れぬままタイムアップの笛が鳴り響いた。



（VS 都立紅葉川ーキックオフ前の円陣：後ろに大勢！）

<11/3 の VS 都立紅葉川（35 分ハーフ）の試合経過>

前半は紅葉川のキックオフで始まった。キックオフから細かいパスで中盤を突破され危ない場面となったが、バックが辛うじてクリア。すると、それを左 HB がサイドライン際で上手く拾い、中央にフリーで上がって来た MF にパス、ワントラップ後に相手 BK の頭越しに出したフィードが走り込んだ FW 9 番にものの見事に合い、GK との 1 対 1 も冷静に決めて先制。開始 1 分の出来事だった。これで開成は落ち着いてボールを回してゲームを組み立てるかなと見ていると、マイボールになっても相変わらずツートップにぶつけてそこからの展開を図るサッカー。バックラインは浅いラインを引いて BK からビルドアップを図るのではなくコンパクトな布陣にしてボールを奪ってからのカウンター狙い。また、BK の裏に出されたボールはキャプテンの GK がペナルティーエリアを飛び出して昔のスウィーパーのように処理。確かに GK は身体もありキック力もあるのでこのようなシステムを取っているのではと試合後に新出コーチに聞いてみたら、やはりディフェンスに安定感がないのでこういう守り方をしているとのこと。試合は 25 分に相手 BK のクリアを 7 番の MF がペナルティーエリア外の正面で胸トラップからボレーシュート放ったがバーを直撃。前半に追加点が欲しいと思っていた 30 分過ぎに、左サイドを上手く抜け出してからのセンターリングをペナルティーエリア正面で受けた 11 番の FW がワントラップからマーカーを右にうまく外して打ったグラウンダーのシュートが決まり、2 : 0。そのままいい形で前半を終了した。



（開成のスローイング）

後半に入り、紅葉川が攻勢に出てきた。5 分過ぎに BK の裏にスルーパスを通され GK と 1 : 1 になったが、GK のタイミングの良い飛び出しからのナイスセーブで事なきを得る。開成のディフェンスの中心はこの GK だと再度認識。10 分に待望の追加点が入る。右サイドでの崩しから 10 番の MF がシュート、そのこぼれ球を 9 番の FW がプッシュして 3 : 0、これで勝負は決まった。その後はメンバー交代を行ない余裕の展開。15 分過ぎには右コーナーキックからのパンチングミスを押し込んで 4 : 0。20 分に紅葉川に左サイドを割られ失点したが、その直後に開成も追加点を入れて、結局 5 : 1 の圧勝であった。

<2011 年度の高校の戦績：一第 1 地区（江戸川区・江東区・葛飾区・墨田区・荒川区）、東支部（第 1 地区＋第 2 地区）>

☆2011 年度関東高校サッカー大会東京都予選 Best30：－1 回戦－開成 1-2 都立野津田

☆2011 年度インターハイ東京都東支部予選：－2 回戦－開成 2-2 獨協（PK 2-4）

☆2011 年度高校サッカー選手権東京都地区予選：－2 回戦－開成 0-0 都立葛飾商（PK 2-4）

☆2011 年度東京都サッカー新人大会地区予選：－1 回戦－開成 4-1 都立篠崎、2 回戦－開成 5-1 都立紅葉川、ブロック決勝－開成 2-3 安田学園、都大会進出：かえつ有明・都立葛飾野

☆2011 年度リバーサイドユースリーグ：－

1 部リーグ KAISEI A、12 チーム中 3 位

2 部リーグ A グループ KAISEI C、6 チーム中 6 位

2 部リーグ C グループ KAISEI B、6 チーム中 4 位

※関連 HP：－

東京都高等学校体育連盟サッカー専門部 <http://tokyosoccer-u18.com/> >大会情報一覧

リバーサイドユースリーグ <http://www9.plala.or.jp/riverside/index.html>

☆観戦記－中学

新人戦都大会 1 回戦で 1：2 と惜敗！

開成中は東京都の新人戦支部予選（第 5 支部－荒川区、足立区、中央区、台東区の約 50 校が参加）の代表決定戦（vs 足立学園中）を 7：0 と圧勝し都大会に進出しました（第 5 支部からは東京朝鮮中、足立第六中、開成中の 3 校）が、都大会の 1 回戦（11/26－vs 光が丘第二中）において残念ながら 1：2 で惜敗しました。私－中村は、試合は日曜祝日だと思い込んでいたので土曜日に予定を入れてしまい観戦出来なかった（土曜日の試合の場合、開成は授業を受けず試合に参加しているそうです）。

<2011 年度の中学の戦績－第 5 支部（荒川区・足立区・台東区・中央区）>

☆2011 年度東京都春季大会：－支部予選で敗退、優勝：かえつ有明中

☆2011 年度東京都選手権大会：－都大会（Best48）進出、1 回戦－開成 4-2 板橋区立桜川中（都ベスト 32）、2 回戦－開成 0-6 多摩大目黒中

☆2011 年度東京都私立中学サッカー大会（70 校）：－1 回戦－開成 8-0 佼成中、2 回戦－開成 0-2 武蔵中、優勝：城北中

☆2011 年度東京都新人大会：－都大会（Best32）進出、1 回戦－開成 1-2 練馬区立光が丘第二中

※関連 HP：－

東京都中学校体育連盟サッカー専門部 <http://www.soccer-tokyoctr.jp/> >大会情報

首都圏私立中学チャンピオンズカップ <http://www.shigakusoccer.jp/>